

理念 CO-OP ともにはぐくむくらしと未来

コープデリグループのSDGs重点課題 ～2030年までの長期目標と中期方針～



ビジョン2025

食卓を笑顔に、地域を豊かに、
誰からも頼られる生協へ。

SDGsは、コープの取り組みだけでは達成できません。大切なのは、1人ひとりができることを考え、行動すること。お買い物のとき、外出するとき、おうちで過ごすとき、「一つ一つの行動を、「これはよりよい未来につながるかな?」と考えることが、SDGsの達成、持続可能な社会の実現につながります。



買い物のとき、
価格や味だけでなく、
環境への配慮やどこで生産
されたかをチェックする



繰り返し使える
つめかえ商品を利用する、
できるだけ
リサイクルする



気候にあわせた
過ごしやすい服装を
心がけ、電気は
つけっぱなしにしない

大切なのは
1人ひとりの行動



「未来へつなごう」をスローガンに、生産者支援や地球温暖化対策など、さまざまな取り組みを進めています

をスローガンに、事業や活動を通してSDGsの達成に貢献します。

・ Sustainable Development Goals
= 持続可能な開発目標

- ・ 2030年までに、17の目標の達成を目指す
- ・ キーワードは「誰一人取り残さない」
- ・ 全ての人々が、それぞれの立場から目標達成のために行動を変えることが求められている

SDGsって?

SDGsは、2015年に国連で採択された、世界共通の目標のこと。地球上には貧困や格差紛争、気候変動などさまざまな課題があり、「このままでは人類が地球に住み続けられない」という強い危機感から誕生しました。17の目標に取り組みすることで、未来も含めて地球上に生まれた誰もが、自分らしく、幸せに暮らし続けることを目指しています。

「未来へつなごう」をスローガンに
取り組みを進めます

コープデリグループは、理念「COOPともにはぐくむくらしと未来」、ビジョン2025「食卓を笑顔に、地域を豊かに、誰からも頼られる生協へ。」を掲げ、持続可能な社会づくりに取り組んできました。コープデリグループの理念・ビジョンとSDGsが目指す社会は同じです。コープデリグループは、SDGsの取り組みをさらに進めるため、2021年に「5つの重点課題」を策定しました。「未来へつなごう」



SDGs達成を
目指して

世界で起こるさまざまな課題の解決を目指す「未来へつなごう」(Sustainable Development Goals) (持続可能な開発目標)。コープデリグループは「未来へつなごう」をスローガンに取り組みを進めています。SDGs達成には、コープだけでなくあらゆる企業や自治体、そして私たち1人ひとりの取り組みが必要です。



コープデリグループのSDGs重点課題



詳しくはこちら